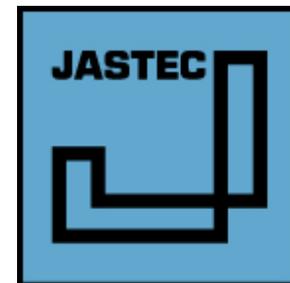


<http://www.jastec.co.jp>



株式会社 **ジャステック**

平成28年11月期
第2四半期決算に関する補足資料
(証券コード 9717)

目次

I. 業績ハイライト

I-1 連結	P. 1
I-2 当社	P. 2
I-3 海外子会社	P. 3
I-4 セグメント	P. 4
I-5 四半期連結財務諸表(要旨)		
I-5-1 四半期連結貸借対照表(要旨)	P. 5
I-5-2 四半期連結損益計算書(要旨)	P. 6
I-6 通期連結業績予想	P. 7

II. 詳細情報

II-1 当第2四半期の経営状況と業績	P. 9
II-2 当期の見通し	P.11
II-3 四半期連結財務諸表	P.13

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

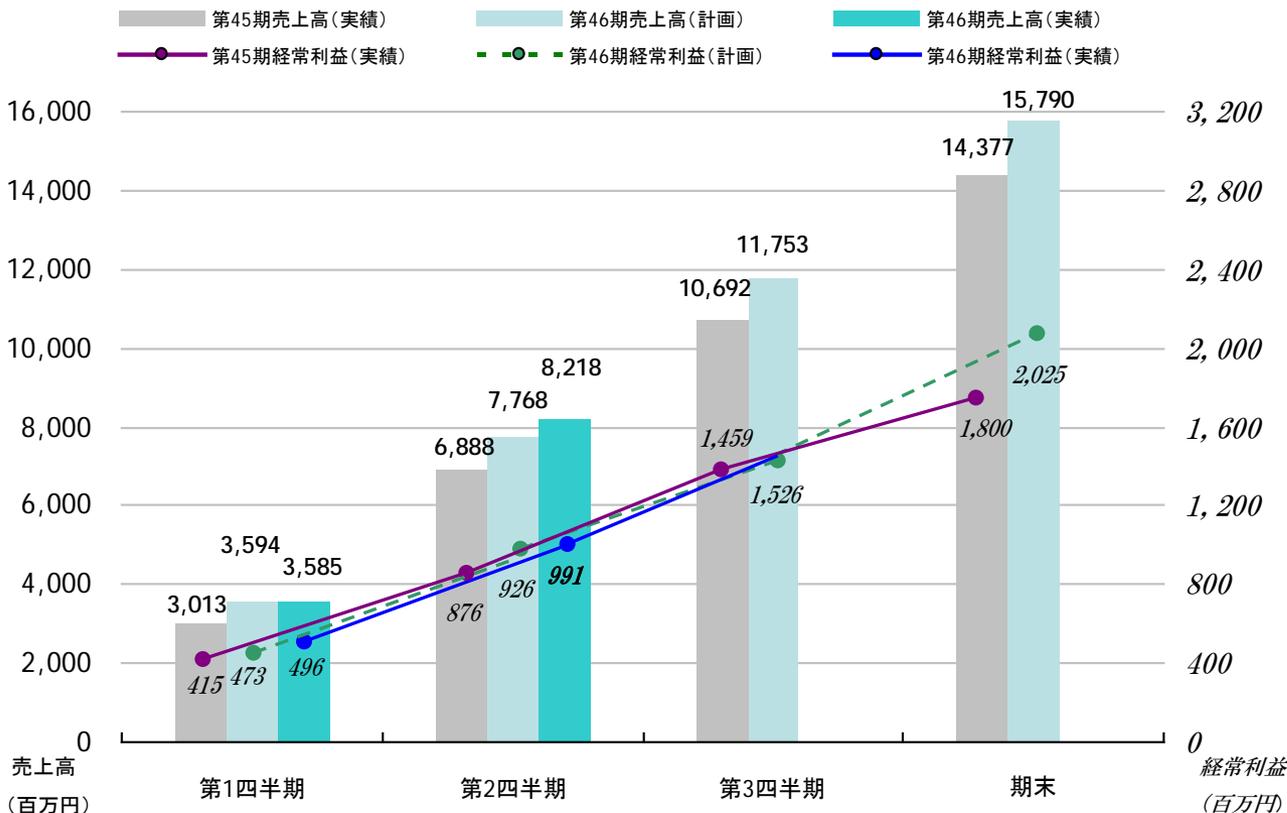
通期業績予想

I-1 連結

□売上高 : 8,218百万円 ^{前期比} (+19.3%↑)

□経常利益 : 991百万円 ^{前期比} (+13.2%↑)

売上高および経常利益の推移



<売上高>

ソフトウェア開発事業において、大手企業のシステム化投資が積極姿勢に転じつつあり、金融・保険業、電力・運輸業、製造業および流通・サービス業などの開発案件が増加

<経常利益>

ソフトウェア開発事業における売上高の増加およびシステム販売事業の縮小均衡に伴う営業損失の削減などにより増加

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

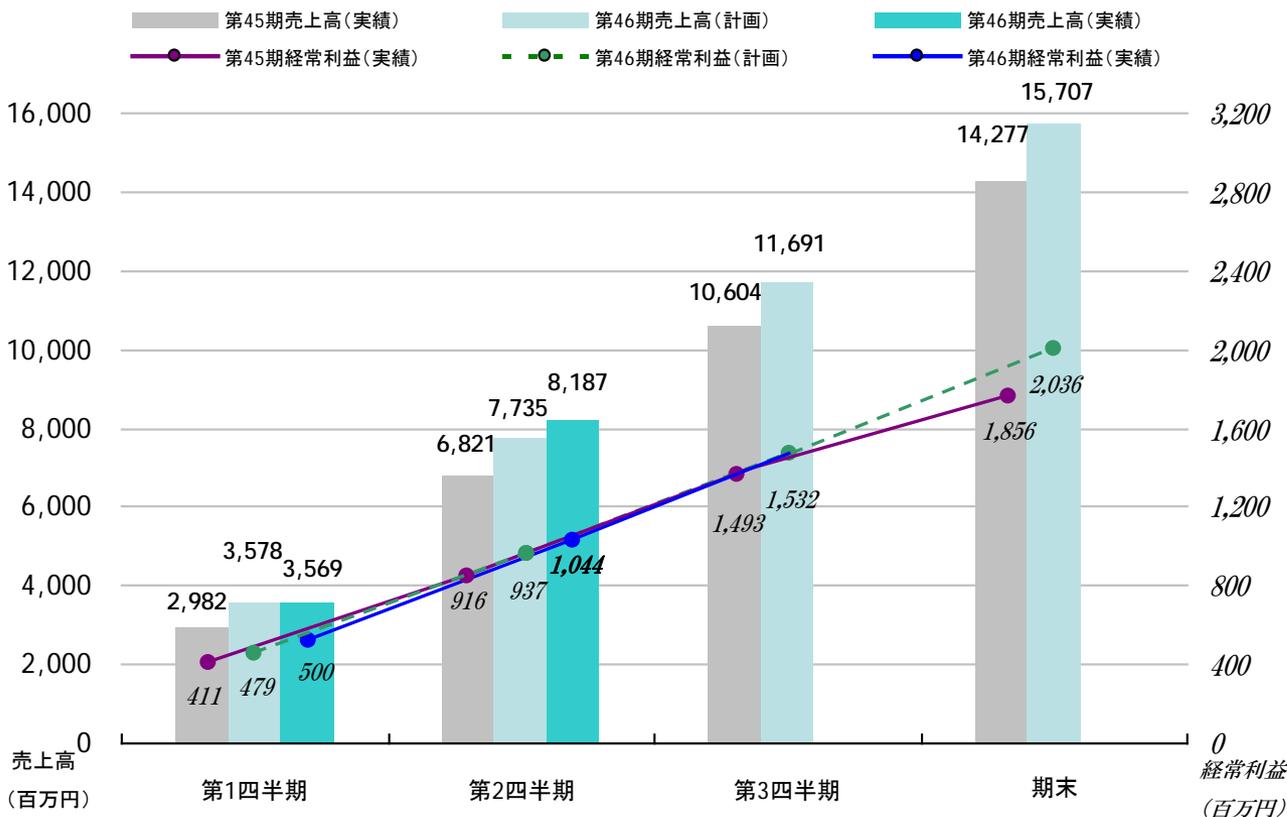
通期業績予想

I-2 当社

□売上高 : 8,187百万円 ^{前期比} (+20.1%↑)

□経常利益 : 1,044百万円 ^{前期比} (+14.0%↑)

売上高および経常利益の推移



<売上高>

金融・保険業の基幹業務案件および再構築案件、電力・運輸業の再構築案件、製造業の通信基盤案件および再構築案件、流通・サービス業の再構築案件などの売上増に伴い増加

<経常利益>

増収効果などにより増加

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

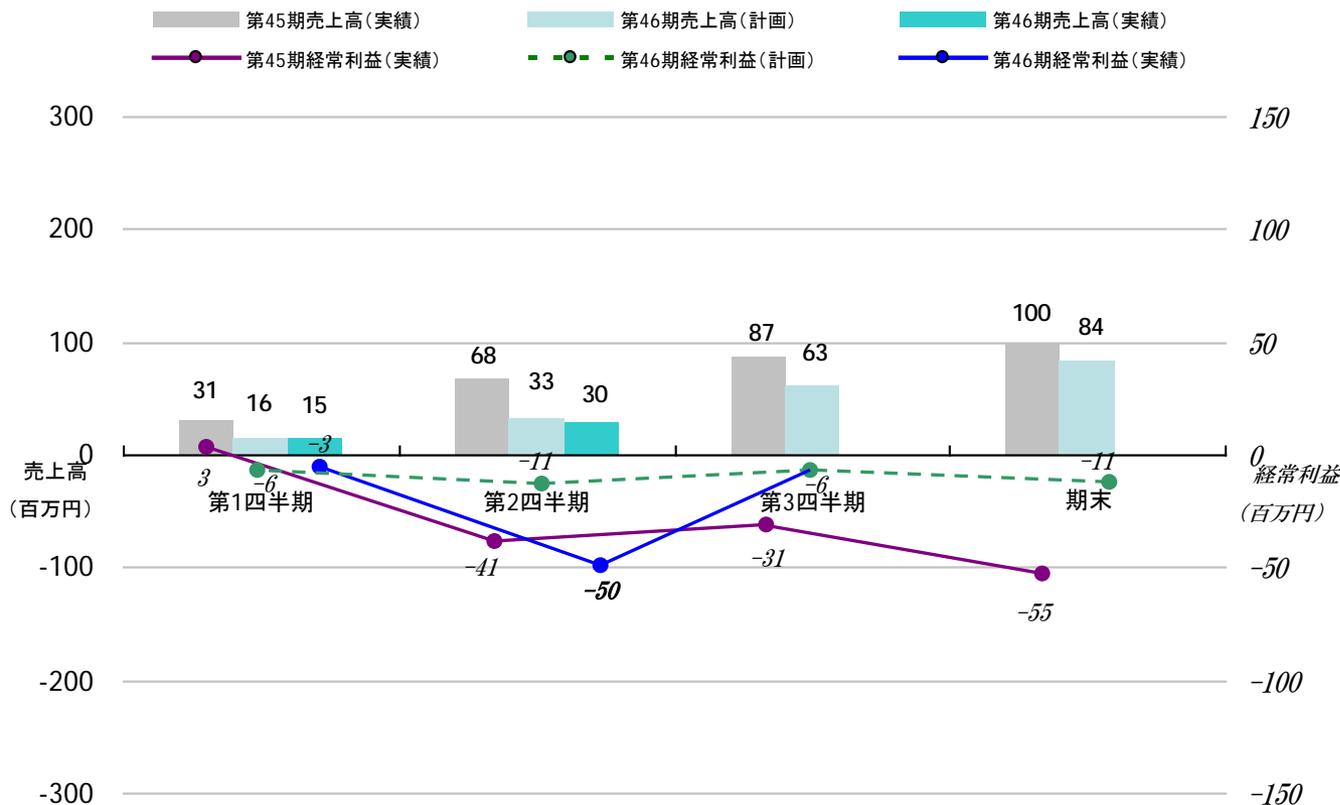
通期業績予想

I-3 海外子会社

□売上高 : 30百万円 (前期比 $\Delta 54.6\%$ ↓)

□経常損失 : 50百万円 (前期差 9百万円 ↑)

売上高および経常利益の推移



<売上高>

システム販売事業の縮小均衡を図り、類似画像検索技術に関するソフトウェアパッケージのサポート業務に特化したことによる減少

<経常損失>

販売費及び一般管理費の削減に伴い営業損失は減少したものの、為替差損の増加に伴い経常損失は9百万円増加

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-4 セグメント

■ソフトウェア開発事業

売上高 : 8,187百万円 (前期比 +20.1%↑)

■ 素材・建設 : 463百万円 (Δ19.1%↓)

■ 製造 : 1,304百万円 (+37.0%↑)

■ 金融・保険 : 3,439百万円 (+11.0%↑)

■ 電力・運輸 : 1,468百万円 (+35.8%↑)

■ 情報・通信 : 875百万円 (+9.2%↑)

■ 流通・サービス : 635百万円 (+108.7%↑)

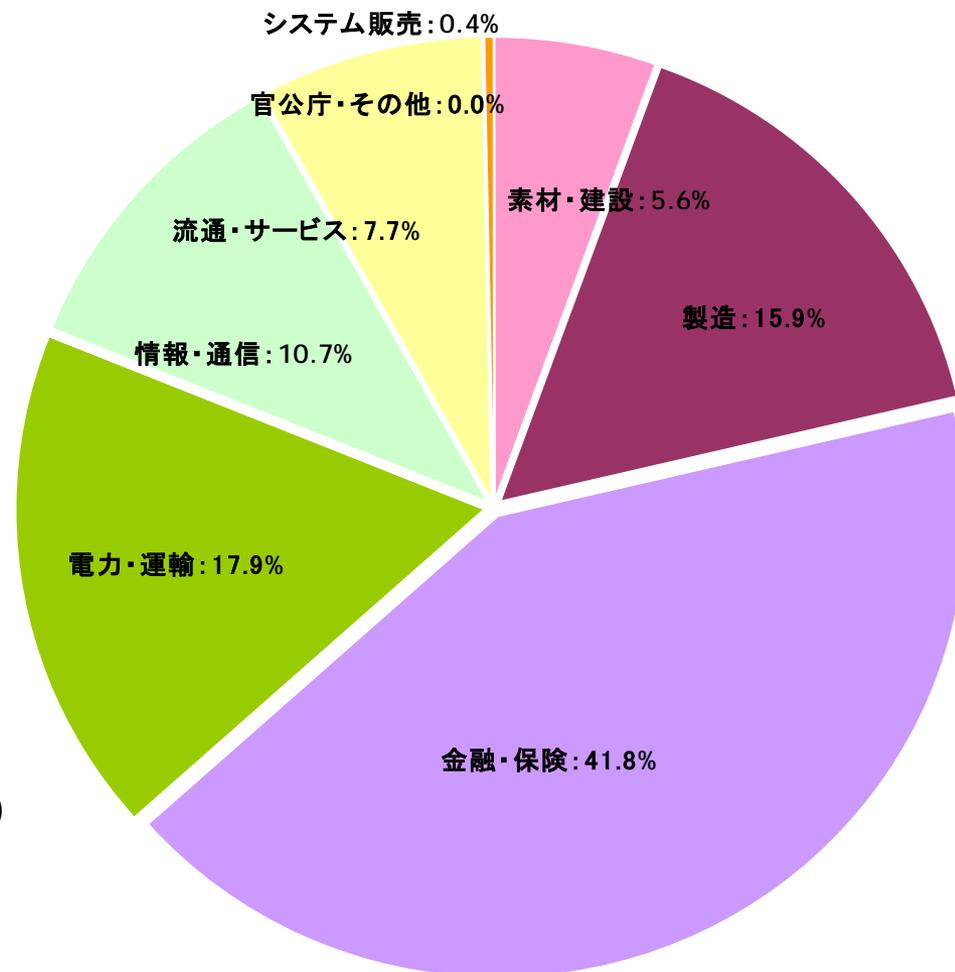
■ 官公庁その他 : 0百万円 (Δ92.9%↓)

セグメント利益 : 933百万円 (前期比 +12.9%↑)

■システム販売事業

売上高 : 30百万円 (前期比 Δ55.0%↓)

セグメント損失 : 15百万円 (前期差 Δ48百万円)



I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-5 四半期連結財務諸表（要旨）

I-5-1 四半期連結貸借対照表（要旨）

（金額単位：百万円）

資産科目	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)	増減率
流動資産	8,552	8,959	4.8%
固定資産	8,813	7,827	△11.2%
資産合計	17,365	16,787	△3.3%

売上増に伴う売掛金の増加および従来、固定資産に分類していた繰延税金資産の一部を流動資産に振替えたことなどにより増加

繰延税金資産の流動資産への一部振替えなどにより減少

負債・純資産科目	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)	増減率
負債合計	3,335	2,891	△13.3%
流動負債	2,533	2,095	△17.3%
固定負債	802	796	△0.8%
純資産合計	14,029	13,895	△1.0%
負債・純資産合計	17,365	16,787	△3.3%

連結子会社の清算終了に伴い未払法人税等が減少したことなどにより減少

四半期純利益の計上により増加したものの、配当金の支払および自己株式の取得により全体としては減少

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-5-2 四半期連結損益計算書（要旨）

科目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	増減率 (金額単位：百万円)
売上高	6,888	8,218	+19.3%
売上原価	5,299	6,526	+23.2%
売上総利益	1,589	1,692	+6.5%
販売費及び一般管理費	826	774	△6.4%
営業利益	763	918	+20.3%
経常利益	876	991	+13.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,071	557	△73.1%
1株当たり四半期純利益(円)	119.05	32.18	△73.0%

ソフトウェア開発事業における増収効果および連結子会社の販売費及び一般管理費の削減などにより増加(経常利益も同様)

前期の一時的な増益要因である連結子会社解散に伴う繰延税金資産を計上したことによる影響を受け減少

I. 業績ハイライト

連結

当社

海外子会社

セグメント

連結財務諸表

通期業績予想

I-6 通期連結業績予想

通期連結業績予想は、第45期期末決算発表時に公表した値からの修正はありません。

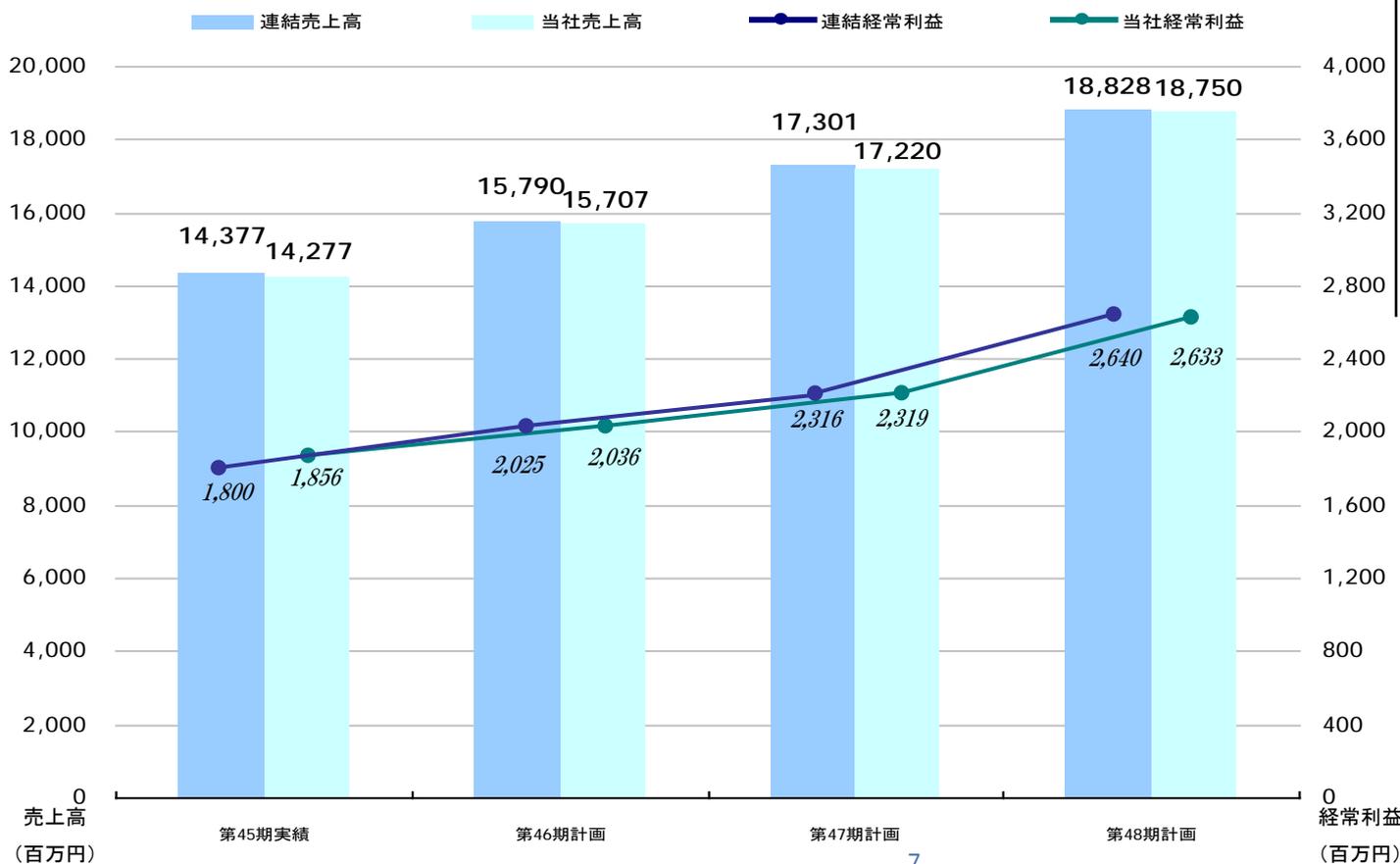
前期実績比

□当期売上高 : 15,790百万円 (+9.8%↑)

前期実績比

□当期経常利益 : 2,025百万円 (+12.4%↑)

売上高および経常利益の推移



<当期売上高>

ソフトウェア開発事業における金融・保険業、電力・運輸業および流通・サービス業向けの売上増などにより増加

<当期経常利益>

ソフトウェア開発事業における増収効果などにより増加

Ⅱ. 詳細情報

Ⅱ-1 当第2四半期の経営状況と業績

Ⅱ-1-1 当第2四半期累計期間の実績	P. 9
Ⅱ-1-2 セグメント別営業利益の増減分析	P.10

Ⅱ-2 当期の見通し

Ⅱ-2-1 当期の四半期毎の連結業績推移(計画)	P.11
Ⅱ-2-2 セグメント情報	
(1)取引先市場別区分毎の売上高構成の推移(実績2年、計画3年).....	P.12
(2)主要業務システム別売上高構成の推移(実績2年、計画2年).....	P.12

Ⅱ-3 四半期連結財務諸表

Ⅱ-3-1 比較四半期連結貸借対照表	P.13
Ⅱ-3-2 比較四半期連結損益計算書	P.14

Ⅱ 詳細情報

当第2四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-1 当第2四半期の経営状況と業績

Ⅱ-1-1 当第2四半期累計期間の実績

一 連結一

	前期(第45期)	当期(第46期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	6,888百万円	7,768百万円	8,218百万円	+ 19.3%	+ 5.8%
営業利益	763百万円	832百万円	918百万円	+ 20.3%	+ 10.4%
経常利益	876百万円	926百万円	991百万円	+ 13.2%	+ 7.1%
経常利益率	(12.7%)	(11.9%)	(12.1%)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,071百万円	529百万円	557百万円	△ 73.1%	+ 5.5%

一 当社一

	前期(第45期)	当期(第46期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	6,821百万円	7,735百万円	8,187百万円	+ 20.0%	+ 5.9%
営業利益	826百万円	843百万円	933百万円	+ 12.9%	+ 10.7%
経常利益	916百万円	937百万円	1,044百万円	+ 14.0%	+ 11.5%
経常利益率	(13.4%)	(12.1%)	(12.8%)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,016百万円	660百万円	651百万円	△ 67.7%	△ 1.3%

Ⅱ 詳細情報

当第2四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

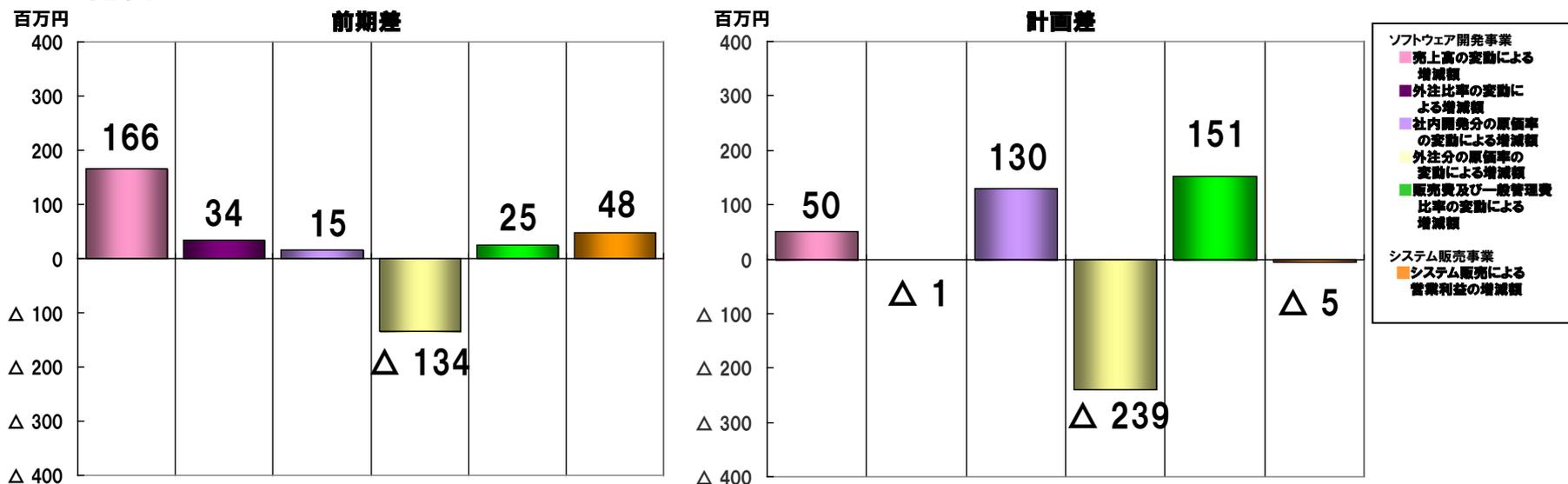
Ⅱ-1-2 セグメント別営業利益の増減分析

- 前期差(当期実績-前期実績)および計画差(当期実績-当期計画) -

※ 以下表は、連結営業利益の増減額を、ソフトウェア開発による営業利益およびシステム販売による営業利益に区分し、更にソフトウェア開発によるものを、利益に影響を与える5つの要因に区分して分析し、表示しております。

	前期差		計画差	
	金額(百万円)	売上高比率(%)	金額(百万円)	売上高比率(%)
ソフトウェア開発による営業利益の増減額	106	1.3	91	1.1
売上高の変動による増減額	166	2.0	50	0.6
外注比率の変動による増減額	34	0.4	△1	△0.0
社内開発分の原価率の変動による増減額	15	0.2	130	1.6
外注分の原価率の変動による増減額	△134	△1.6	△239	△2.9
販売費及び一般管理費比率の変動による増減額	25	0.3	151	1.8
システム販売による営業利益の増減額	48	0.6	△5	△0.1
合計(連結営業利益の増減額)	155	1.9	86	1.0

- 上記表のグラフ -



Ⅱ 詳細情報

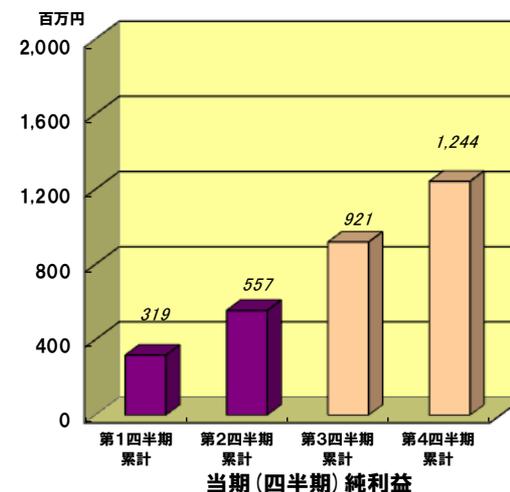
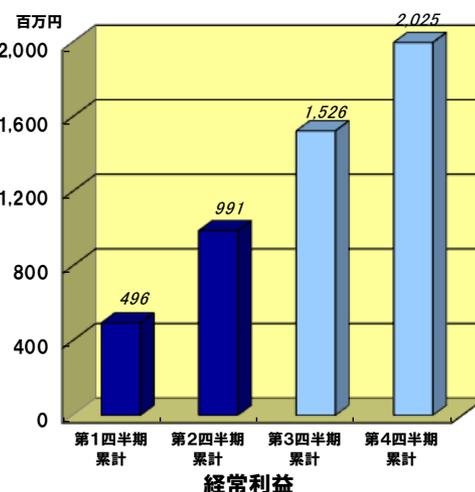
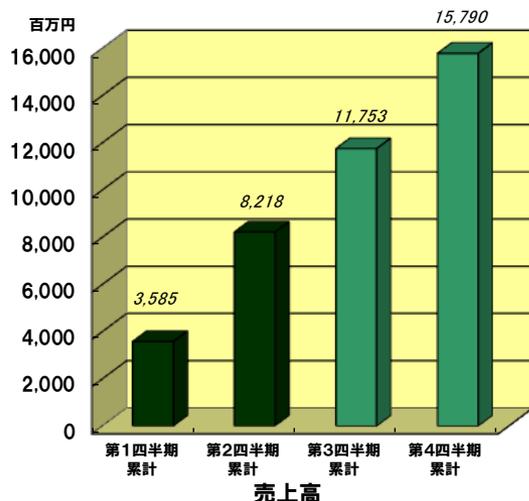
当第2四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-2 当期の見通し

Ⅱ-2-1 当期の四半期毎の連結業績推移(計画)



(金額単位:百万円^(注1)、売上比単位:%)

項目	第1四半期累計(12月~2月)		第2四半期累計(12月~5月)		第3四半期累計(12月~8月)		第4四半期累計(12月~11月)	
	実績		実績		計画		計画	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	3,585	100.0	8,218	100.0	11,753	100.0	15,790	100.0
営業利益	405	11.3	918	11.2	1,388	11.8	1,868	11.8
経常利益	496	13.9	991	12.1	1,526	13.0	2,025	12.8
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	319	8.9	557	6.8	921	7.8	1,244	7.9
受注高 ^(注2)	3,560	-	8,227	-	11,982	-	16,321	-
受注残高 ^(注2)	5,004	-	5,053	-	5,308	-	5,633	-

(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(注2) 受注高および受注残高は、ソフトウェア開発に係わるものであります。

なお、前期(第45期)の受注高は15,342百万円、前期末の受注残高は5,013百万円であります。

Ⅱ 詳細情報

当第2四半期の経営状況と業績

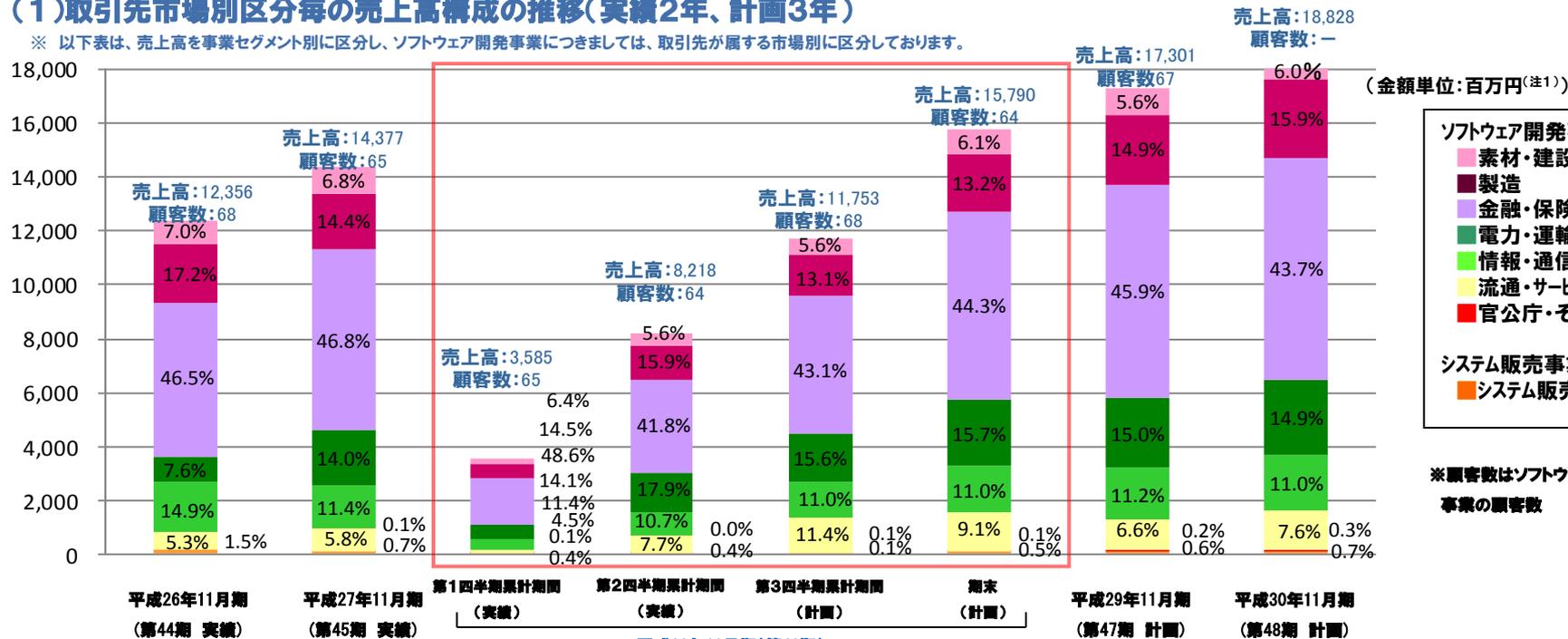
当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-2-2 セグメント情報

(1)取引先市場別区分毎の売上高構成の推移(実績2年、計画3年)

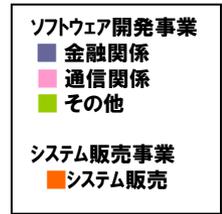
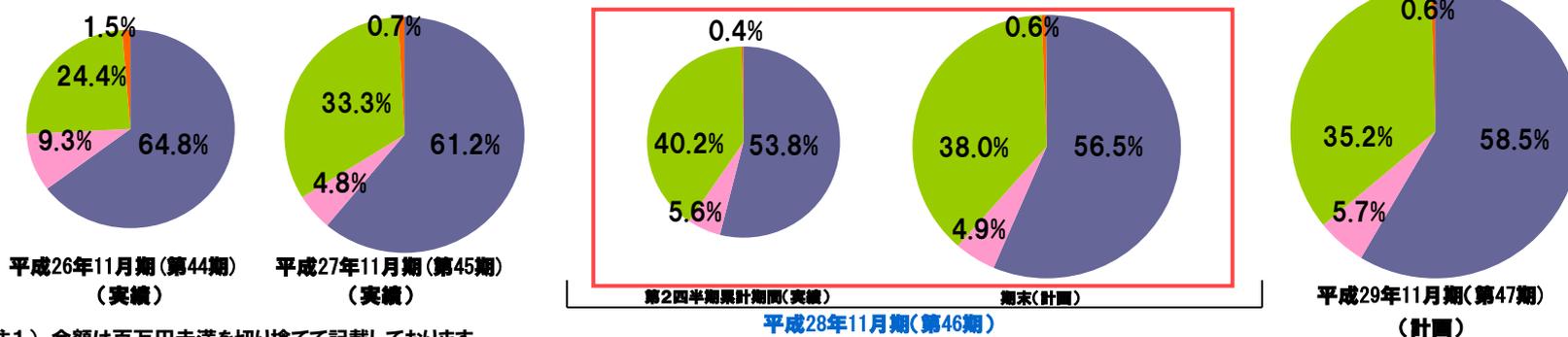
※ 以下表は、売上高を事業セグメント別に区分し、ソフトウェア開発事業につきましては、取引先が属する市場別に区分しております。



※顧客数はソフトウェア開発事業の顧客数

(2)主要業務システム別売上高構成の推移(実績2年、計画2年)

※ 以下表は、売上高を事業セグメント別に区分し、ソフトウェア開発事業につきましては、取引先より受注した業務システム別に区分しております。



(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

Ⅱ 詳細情報

当第2四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-3 四半期連結財務諸表

Ⅱ-3-1 比較四半期連結貸借対照表

(金額単位:百万円(注))

	平成27年11月期 (第45期)連結会計年度		平成28年11月期 (第46期)第2四半期 連結会計期間		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産合計	17,365	100.0%	16,787	100.0%	△ 578	△ 3.3%
流動資産	8,552	49.2%	8,959	53.4%	407	4.8%
現金預金	1,086	6.3%	2,483	14.8%	1,396	128.6% *1
売掛金	1,310	7.5%	2,078	12.4%	767	58.6% *2
有価証券	3,966	22.8%	1,819	10.8%	△ 2,146	△ 54.1% *3
仕掛品の掛	2,009	11.6%	1,941	11.6%	△ 67	△ 3.4%
その他	180	1.0%	637	3.8%	457	253.1% *4
固定資産	8,813	50.8%	7,827	46.6%	△ 985	△ 11.2%
有形固定資産	266	1.5%	251	1.5%	△ 15	△ 5.6%
リース資産	166	1.0%	154	0.9%	△ 11	△ 6.9%
その他	100	0.6%	96	0.6%	△ 3	△ 3.5%
無形固定資産	297	1.7%	320	1.9%	22	7.6%
投資その他の資産	8,249	47.5%	7,255	43.2%	△ 993	△ 12.0%
投資有価証券	4,154	23.9%	3,976	23.7%	△ 178	△ 4.3% *3
繰延税金資産	1,694	9.8%	842	5.0%	△ 851	△ 50.3% *5
敷金	300	1.7%	301	1.8%	1	0.6%
保険積立金	1,967	11.3%	2,005	11.9%	38	1.9%
その他	132	0.8%	129	0.8%	△ 3	△ 2.6%
負債及び純資産合計	17,365	100.0%	16,787	100.0%	△ 578	△ 3.3%
負債合計	3,335	19.2%	2,891	17.2%	△ 444	△ 13.3%
流動負債	2,533	14.6%	2,095	12.5%	△ 437	△ 17.3%
買掛金	549	3.2%	539	3.2%	△ 10	△ 1.9%
短期借入金	-	-	-	-	-	-
リース負債	74	0.4%	73	0.4%	△ 1	△ 1.6%
未払引当金	1,291	7.4%	1,110	6.6%	△ 180	△ 14.0% *6
賞与	-	-	-	-	-	-
未払法人税等	468	2.7%	55	0.3%	△ 412	△ 88.1% *7
その他	149	0.9%	316	1.9%	166	111.3% *6
固定負債	802	4.6%	796	4.7%	△ 6	△ 0.8%
リース負債	93	0.5%	82	0.5%	△ 10	△ 11.1%
退職給付に係る負債	33	0.2%	29	0.2%	△ 3	△ 11.7%
役員退職慰労引当金	622	3.6%	629	3.8%	7	1.2%
資産除去債務	53	0.3%	53	0.3%	0	0.9%
その他	-	-	-	-	-	-
純資産合計	14,029	80.8%	13,895	82.8%	△ 133	△ 1.0%
株主資本	13,826	79.6%	13,599	81.0%	△ 227	△ 1.6%
資本金	2,238	12.9%	2,238	13.3%	-	-
資本剰余金	2,133	12.4%	2,132	12.7%	△ 1	△ 0.0%
利益剰余金	9,952	57.3%	9,979	59.4%	27	0.3%
自己株式	△ 497	△ 2.9%	△ 751	△ 4.5%	△ 253	-
その他の包括利益累計額	169	1.0%	260	1.5%	90	53.2% *8
その他有価証券評価差額金	129	0.7%	206	1.2%	77	60.0%
為替換算調整勘定	△ 17	△ 0.1%	△ 2	△ 0.0%	14	-
退職給付に係る調整累計額	57	0.3%	56	0.3%	△ 1	△ 2.6%
新株予約権	33	0.2%	36	0.2%	3	9.1%

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

■ 有価証券

*1 追加型公社債投資信託の一部解約に伴う預金の増加などにより、増加しております。
*2 前期末の売上計上額に比して当第2四半期末の売上計上額が増加したことにより、売掛金残高が増加しております。
*3 有価証券および投資有価証券の内訳は以下のとおりであります。
①有価証券は、追加型公社債投資信託の一部解約により減少しております。
②投資有価証券は、株式の含み益が増加したものの、投資信託の売却および含み損の増加ならびに一年内償還予定公社債の流動資産への振替により減少しております。

		第45期 連結会計年度	第46期第2四半期 連結会計期間	増減額	増減率
有価証券	公社債	233	320	87	37.3%
	追加型公社債投資信託	3,733	1,499	△ 2,233	△ 59.8%
合計		3,966	1,819	△ 2,146	△ 54.1%
投資有価証券	公社債	120	-	△ 120	△ 100.0%
	株式	837	959	121	14.5%
	子会社株式	10	10	-	-
	投資信託	3,151	2,988	△ 162	△ 5.2%
	匿名組合等への出資	34	18	△ 16	△ 46.8%
合計		4,154	3,976	△ 178	△ 4.3%

*4 前期末に固定資産に分類していた繰延税金資産の一部を流動資産に振替えたことなどにより、増加しております。
*5 上記*4の流動資産への振替えの他、前期に計上した連結子会社解散に伴う繰延税金資産の一部が解消したことなどにより、減少しております。

■ 負債

*6 前期末にて未払金として計上していた消費税額を当第2四半期末では預り金として計上し、その他流動負債に表示していることなどによるものです。
*7 連結子会社の清算終了に伴い、未払法人税等が減少しております。

■ 純資産

*8 取締役会決議に基づく自己株式の取得による増加です。
自己株式の取得は平成28年3月15日に完了しており、取得株式総数は300,000株、取得価額総額は269百万円です。

Ⅱ 詳細情報

当第2四半期の経営状況と業績

当期の見通し

連結財務諸表

Ⅱ-3-2 比較四半期連結損益計算書

(金額単位:百万円^(注1))

	平成27年11月期 (第45期)第2四半期 累計期間		平成28年11月期 (第46期)第2四半期 累計期間		前期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	6,888	100.0%	8,218	100.0%	1,329	19.3%
ソフトウェア開発売上高	6,820	99.0%	8,187	99.6%	1,367	20.1%
素材・建設業	573	8.3%	463	5.6%	△ 109	△19.1%
製造業	952	13.8%	1,304	15.9%	352	37.0%
金融・保険業	3,099	45.0%	3,439	41.8%	339	11.0%
電力・運輸業	1,081	15.7%	1,468	17.9%	387	35.8%
情報・通信業	802	11.7%	875	10.7%	73	9.2%
流通・サービス業	304	4.4%	635	7.7%	331	108.7%
官公庁・その他	7	0.1%	0	0.0%	△ 6	△92.9%
システム販売売上高	68	1.0%	30	0.4%	△ 37	△55.0%
売上原価 ^(注2)	5,299	76.9%	6,526	79.4%	1,227	23.2%
ソフトウェア開発売上原価	5,290	77.6%	6,526	79.7%	1,235	23.3%
内作費	3,248	74.0%	3,468	73.6%	220	6.8%
外注費 ^(注3)	2,042	84.0%	3,057	87.9%	1,014	49.7%
システム販売売上原価	8	12.1%	0	1.0%	△ 7	△96.5%
売上総利益	1,589	23.1%	1,692	20.6%	102	6.5%
販売費及び一般管理費	826	12.0%	774	9.4%	△ 52	△6.4%
人件費	504	7.2%	491	6.0%	△ 12	△2.4%
旅費・交通費	23	0.3%	20	0.2%	△ 2	△12.5%
支払手数料	81	1.2%	82	1.0%	0	1.2%
賃借料・水道光熱費	35	0.5%	31	0.4%	△ 3	△11.3%
諸経費	183	2.7%	148	1.8%	△ 34	△18.9%
営業利益	763	11.1%	918	11.2%	155	20.3%
営業外収益	118	1.7%	233	2.8%	115	97.6%
営業外費用	4	0.1%	159	1.9%	154	3,334.1%
経常利益	876	12.7%	991	12.1%	115	13.2%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	812.5%
特別損失	84	1.2%	4	0.1%	△ 79	△94.9%
税金等調整前四半期純利益	792	11.5%	988	12.0%	195	24.7%
法人税・住民税及び事業税	337	4.9%	51	0.6%	△ 285	△84.8%
法人税等調整額	△ 1,616	△23.5%	378	4.6%	1,995	-
法人税等合計	△ 1,279	△18.6%	430	5.2%	1,709	-
四半期純利益	2,071	30.1%	557	6.8%	△ 1,513	△73.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,071	30.1%	557	6.8%	△ 1,513	△73.1%
1株当たり四半期純利益(円)	119.05		32.18		△ 86.87	△73.0%

(注1) 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(注2) 「売上原価」の売上比は、それぞれ対応する売上高に対する比率を記載しております。

(注3) 「ソフトウェア開発売上原価」の「外注費」には、外注に係る補助部門費(購買費、検査費)を含んでおります。

■売上高

- *1 通信基盤案件などの売上増により、増加しております。
- *2 金融・保険業向けの基幹業務案件、再構築案件などの売上増により、増加しております。
- *3 運輸業向けの再構築案件などの売上増により、増加しております。
- *4 サービス業向けの再構築案件などの売上増により、増加しております。

■売上総利益

- *5 ソフトウェア開発事業における増収効果により、増加しております。

■営業利益

- *6 ソフトウェア開発事業における増収効果に伴う営業利益の増加およびシステム販売事業の縮小均衡に伴い、販売費及び一般管理費が削減されたことにより、増加しております。

■経常利益

- *7 投資有価証券売却益の計上により、増加しております。
- *8 投資有価証券売却損および為替差損の計上により、増加しております。

■親会社株主に帰属する四半期純利益

- *9 関係会社整理損の減少により、特別損失が減少しております。
- *10 前期の一時的な増益要因である連結子会社解散に伴う繰延税金資産計上の影響を受け、減少しております。

- ヌ 毛 -